

理想の公園で、こどもも大人もリフレッシュ！！

1.はじめに・・・

私は現在、3歳と1歳の娘を育てながら働いている。平日は、仕事・育児・家事に充実した毎日を送り、週末にはリフレッシュの為、家族で出掛ける事が多い。週末は出来るだけ太陽と土に触れる事ができる野外公園で、子どもと一緒に遊びたいと思っている。

思いっきり遊べる野外公園だが、子連れで出掛ける時のちょっとした不便さが見えてきた。

子連れで出掛けた時に困ったこと・・・

荷物が多い

とにかく荷物がが多い。そして、それを持って移動する事がもっと大変。

手荷物例(乳児1人につき)：

01. オムツ5～6枚
02. お尻拭き
03. 汚物入れビニール袋
04. ミルク
05. ミルク用のお湯
06. ミルク用の湯冷まし
07. 着替え2～3組(下着、シャツ、ズボン等)
08. 汚れた着替えを入れるビニール袋
09. タオル2～3枚
10. 常備薬や救急用品
11. 冬ならば防寒着、夏ならば水着等
12. その他

トイレが危険

ベビーキープと呼ばれる設備やベビーシートと呼ばれる設備は設置されてあるトイレが多くなっているが、対象年齢が5ヶ月からがほとんどであり、では5ヶ月前にあかちゃんをベビーシートに固定していれば安心なのか・・・？逆に、動作が活発になったこどもをどのくらい固定していただけるのか？そのような状況で、果たして大人は安心してトイレを済ますことができるのか？

汚れ物の洗い場が無い

手洗い場は確保されているが、お漏らした時などの汚れ物の下着や洋服はどこで洗ったらよいのか？汚れ物をそのままビニールに入れて持ち帰ったら、匂いが取れない！！

日差し(紫外線)が強い

最近の日差しはとにかく強い。これはオゾン層が破壊されるなどの環境破壊の影響である。私が子どもの頃は、外で真っ黒になるまで遊んでいたが、最近では母子健康手帳からも日光浴を奨励する言葉が削除されているように、「紫外線の危険」が重要視されている。

2. ちなみに・・・

「週末は出来るだけ、子どもと一緒に遊びたい」と思っている一方で、「たまには一人でゆっくりたい」とも思っている。子育てしながら働くことを選択したのだが、「子育て」は「仕事」よりも大変だと実感あり、特に母親は24時間365日、休む事なく仕事・育児・家事をこなしているのだ。

たまには習い事だってやってみたい！！のだが・・・

土日メニュー豊富なカルチャーセンターってある？

平日は仕事優先であるため、週末昼間の時間帯に費用が安く、メニューが豊富なカルチャーセンターはなかなか無い。

子連れでも大丈夫？

子どもと一緒に参加できる？小さな子連れでも安心して通える？「託児所完備」？

3. こんな公園あったらいいな - 理想の公園があるまちづくりに関する提案のポイント

雨の日も紫外線が強い日も気にせず遊べる、屋根付きの野外公園があったらいいな。

公園に隣接したカルチャーセンターなら大人も子どももリフレッシュできるかも。

なるべく手荷物を減らしたら、気軽に遊びに出掛けられるのに。

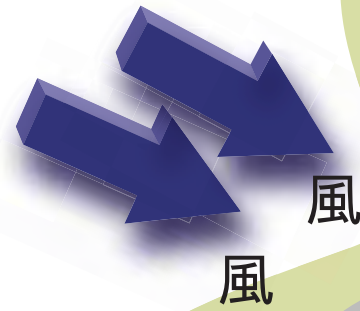
休日はココに来れば思いっきり遊べる！場所がほしい。

やっぱり安全安心が一番！！

ということで、「私の理想の公園」を考えてみました。

私の理想の公園を 体験してみてください。

全てのゾーンに日差除け（開閉可能）を
設置して紫外線と雨をシャットアウトします。
（風は通します。）



公園入り口



駐車スペースはゆとりの設計で
乗り降り時にも安心して利用できます。



ベビーカーの貸出はもちろん、
こどもも荷物も運べるワゴンの貸出を
行います。

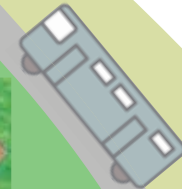
写真提供：有限会社マリタイムトレーディング

健康ゾーン

健康器具（トリム）の設置で
誰でも気軽に体力アップと健康維持。
解説版も設置してあります。

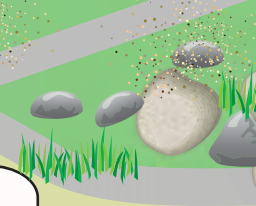


園内はシャトルバスが
巡回しています。



冒険教育施設ゾーン

こどもからお年寄りまで全ての人が
利用できるネイチャーレクリエーション施設。
コミュニケーションや信頼構築を
目的とした体験学習を行えます。



遊具施設ゾーン

年齢別の遊具施設と、落下防止用の
セーフティマットの設置で、
小さいこどもでも安全に遊ぶことができます。



カルチャーセンター

格安料金と豊富なメニュー、
こどもと一緒に参加できます。
（託児所も完備）



土・砂場ゾーン

巨大砂場で自由に遊ぶことは、
こどもの創造力を豊かにし、
情緒を安定させる効果もあるの
だそうです。

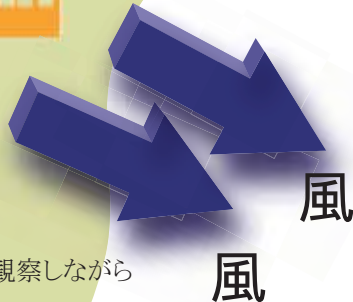


「森のお散歩コース」
森の生き物や植物を観察しながら
お散歩ができます。



水辺ゾーン

こどもが大好きな水遊び。
自然の川を利用した「水遊びゾーン」で
川に住む生物や様子を観察しながら
遊ぶことができます。



霧雨噴霧マシンの設置

夏の暑い蒸し暑い日に霧雨を噴霧して
清涼感を演出します。



パラソルヒーターの設置

LP ガスを燃料とするストーブで
近くによると温まります。

この公園はココがポイント！！

1. 全てのゾーンにトイレ、授乳室、霧雨噴霧マシーン
パラソルヒーターが完備されています。
2. ベビーカーやワゴンの貸出、シャトルバスの巡回で
移動もラクラクです。
3. 日差し除けの設置で、紫外線や雨を防ぎ天候に関係なく
遊べます。
4. こどもからお年寄りまで幅広い層に対応した施設です。
5. 手荷物削減のための工夫がたくさんあります。
6. 自然にも文化にも触れる事ができます。

とにかく、子育て中の家族にとっ
てもありがたい施設です。



ベビールーム

→ 赤ちゃんと一緒に遊びたい

→ 個室授乳スペースの他に、畳スペースもあるので
ちょっとした休憩も可能。

1. ミルクの販売 → 手荷物を削減できます。
2. ミルク用のお湯を設置 → 同じく手荷物を削減できます。
3. 畳スペースの設置 → ちょっとした休憩やお昼寝に利用できます。

これだけでも、だいぶ助かります。

トイレ

→ 安全安心して利用するために

→ 衛生的で気持ちよく利用できます。
こどもの自立を手助け出来て、大人も安心です。

1. キッズ用トイレの完備
年齢別に利用しやすいトイレを設置 → こどもの成長に合わせたトイレの設置で、利用しやすくなります。
2. 大人用トイレにはベビーベットを設置
→ ベビーカーやベビーシートだけでは対応できない月齢の赤ちゃん用に
ベビーベットを設置することで、大人が安心してトイレを利用できます。
4. 紙おむつの販売
紙おむつの自動販売機（又は店舗）を設置 → 手荷物を削減できます。
3. 汚物処理備品の完備①
汚物を処理するビニール袋や汚物入れを設置 → 同じく手荷物の削減です。
4. 汚物処理設備の完備②
水場に深いシンクを設置 → お漏らし後の下着や洋服を水洗いできると嫌な匂いが残りません。